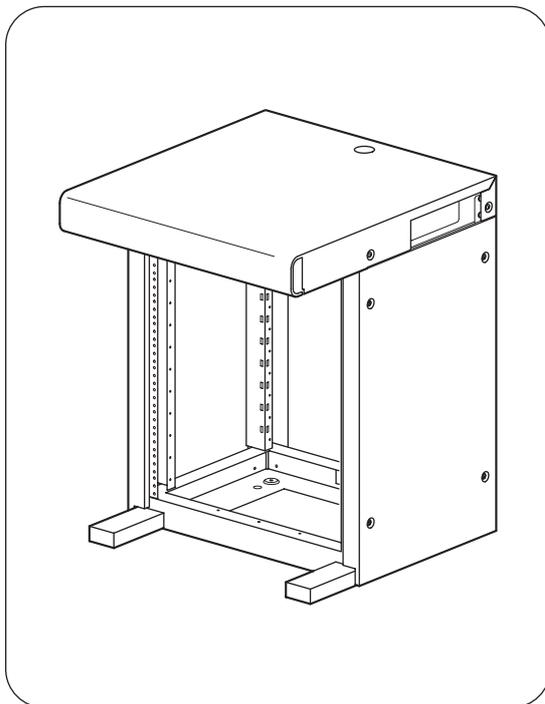


## デスク型用袖卓

### 13ユニットサイズ DR-131



### 目次

安全上のご注意	2
部品の確認	3
外観寸法図	4
組み立てかた	
本機の組み立て	5
ラックマウント機器の組み込み	8
ガイドレール YA-706 (別売品) の取り付け	8
ねじカバーの取り付け	9
配線ダクト (別途調達) の取り付け	10
配線の結束	11
設置のしかた	
床面への固定	11
高さの微調節	12
接地	12

このたびは、TOA デスク型用袖卓をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの工事説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

本機を設置の際は、この工事説明書をお読みになり正しく作業を行ってください。  
ラックマウント機器の組み込みおよび配線は、各機器に付属の説明書をお読みください。

# 安全上のご注意

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

## 表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 図記号について

行為を禁止する記号



禁止

行為を強制する記号



強制



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

### 設置場所の強度を確認する

取付金具類を含む全重量に十分耐えられる強度のある所に取り付けてください。十分な強度がないと落下して、けがの原因となります。



強制



## 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 転倒・移動防止の処置をする

安定したところに据え付けてください。また、転倒・移動防止の処置をしてください。守らないと、倒れたり、動いたりして、けがの原因となることがあります。



強制

### 開梱や持ち運びは2人以上で行う

1人で行うと、落下したり、転倒したりして、けがの原因となることがあります。



強制

### 金属のエッジで手をこすらない

強くこすると、けがの原因となることがあります。



禁止

### 上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。



禁止

### 製品の上に乗らない

本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

# 部品の確認

組み立ての前に、各部品の数量をお確かめください。

## メモ

- \*部品には、傷や汚れなどを防ぐために保護シートが付いていますので、組み立てる前に保護シートをはがしてください。
- 付属品以外の部品には、部品名ラベルを貼り付けていますので、確かめながら組み立ててください。  
カバー部品には、裏面側に部品名ラベルを貼り付けています。
- ラックマウント機器の取り付けには、必ず各機器で指定のねじ類を使用してください。

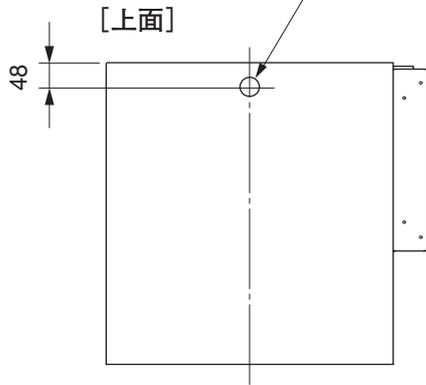
	部品名称	数量
部品の確認	天板	1
	ベース	1
	前面フレーム（左右共通）	2
	後面フレーム（左右共通）	2
	上カバー*	1
	側面カバーR*	1
	側面カバーL*	1
	後面カバー*	1
	操作卓マウントレール	1
	幕板ブラケット*	1
ねじの確認	タッピンねじ5×12	40 (33)
	タッピンねじ4×10	10 (6)
	小ねじM4×8	14 (12)
付属品の確認	ねじカバー	2
	ねじカバー金具	4
	ホールプラグ	1
	結束バンド	6

※ ( )内の数量は、実使用数です。

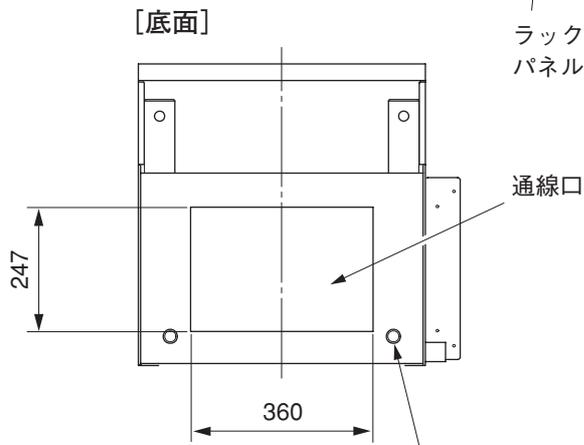
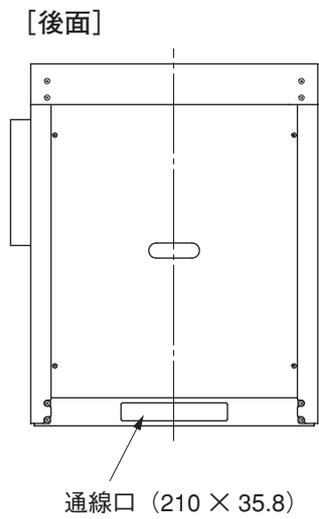
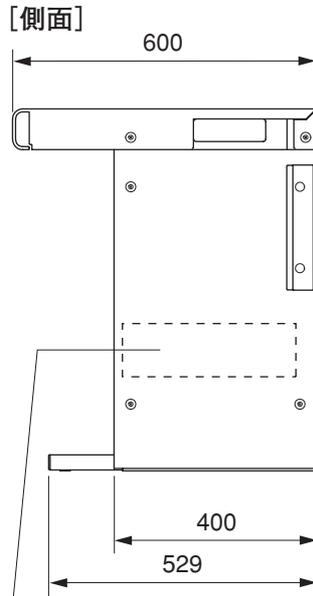
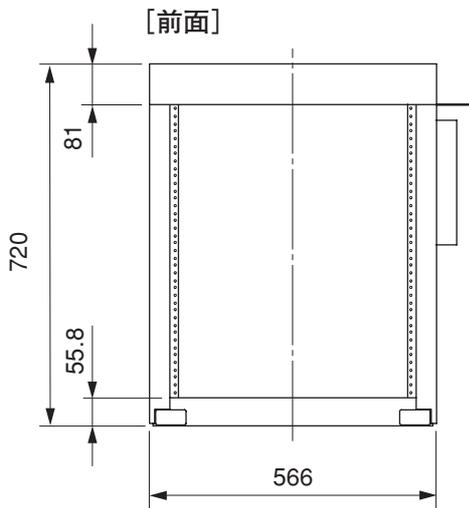
※ \*部品には、保護シートが付いています。

# 外觀寸法図

φ38通線口（使用しないときは、付属のホールプラグを取り付けてください。）



単位：mm



ラックマウント機器の有効奥行き寸法は、パネル取付面から375 mmです。

高さ調節用ねじ（4カ所）

# 組み立てかた

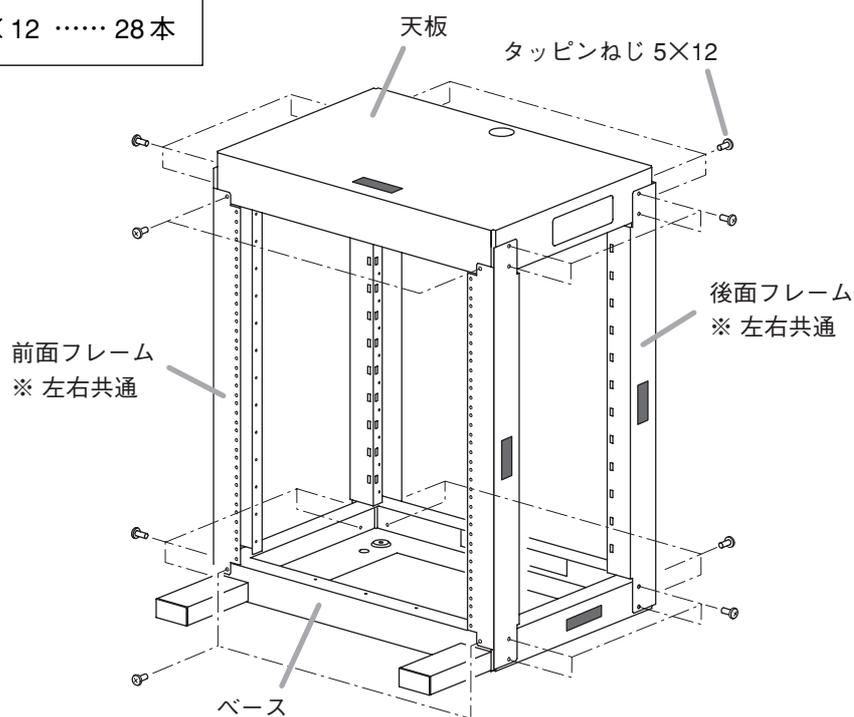
## ■ 本機の組み立て

### ご注意

各部に貼り付けている部品名ラベル（**■**）を読んで、位置を確かめてから組み立ててください。  
カバー部品は、裏面側に部品名ラベルを貼り付けています。

### 1 ベース、フレーム、および天板を組み立てる。

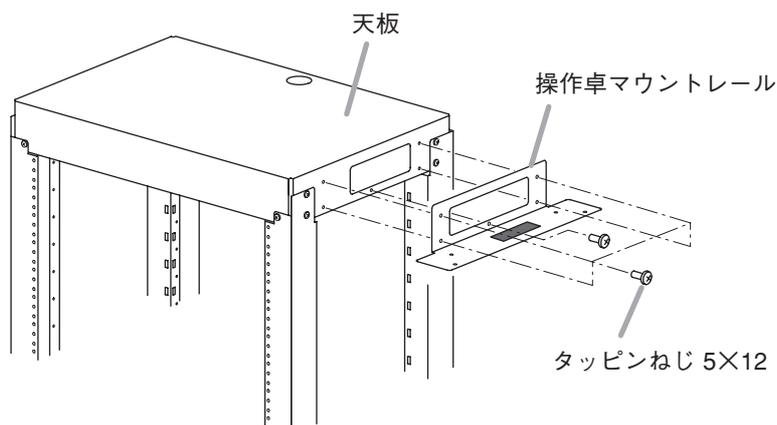
使用ねじ	タッピンねじ 5×12 …… 28本
------	--------------------



### 2 操作卓マウントレールを取り付ける。

操作卓マウントレールは、操作卓を取り付ける側に固定してください。  
（下図は、本機に対して操作卓を右側に設置する例です。）

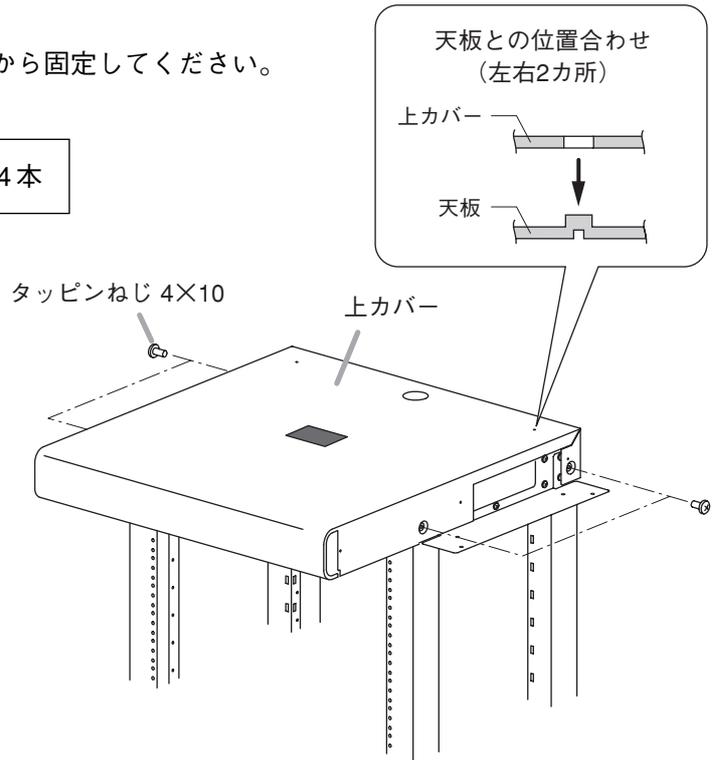
使用ねじ	タッピンねじ 5×12 …… 5本
------	-------------------



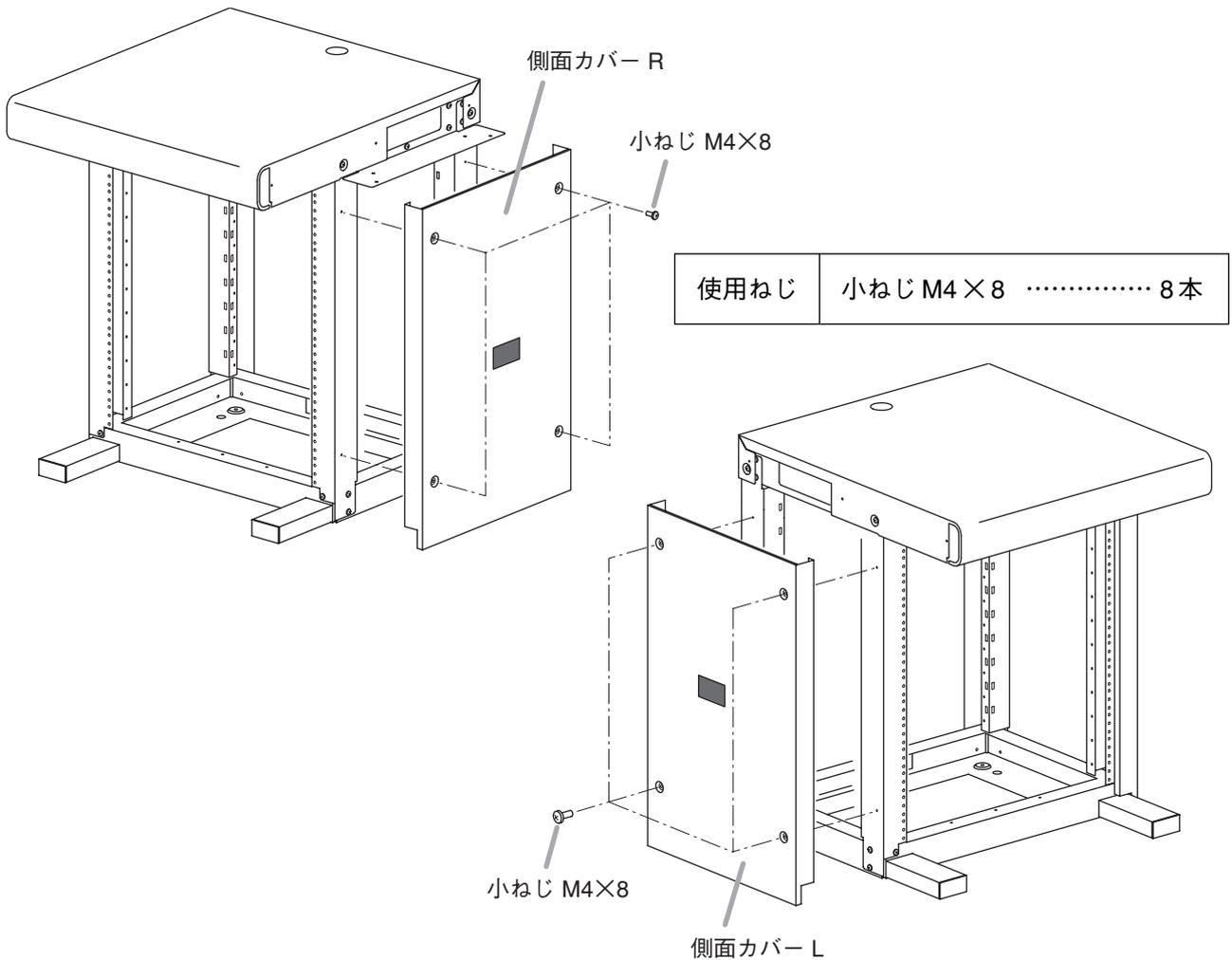
### 3 上カバーを取り付ける。

天板との位置合わせ（左右2カ所）をしてから固定してください。

使用ねじ	タッピンねじ 4×10 …… 4本
------	-------------------

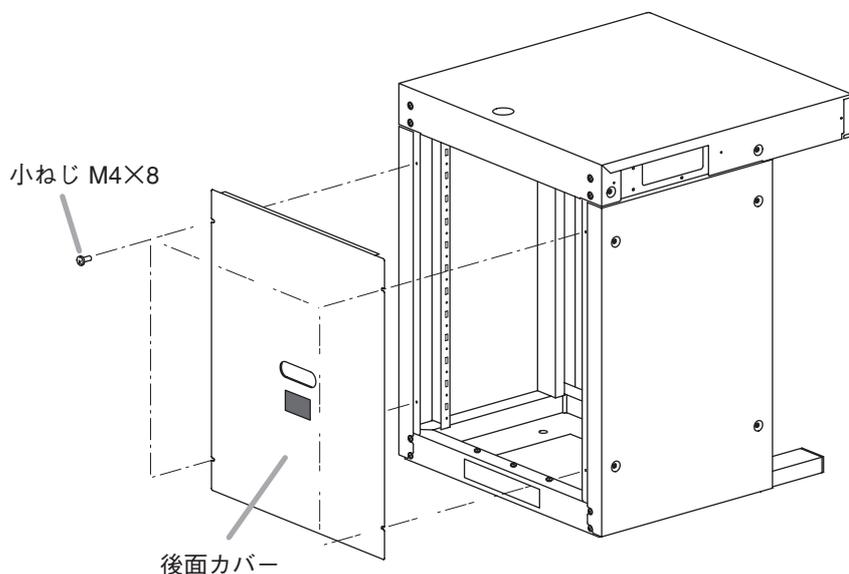


### 4 側面カバー（R、L）を取り付ける。



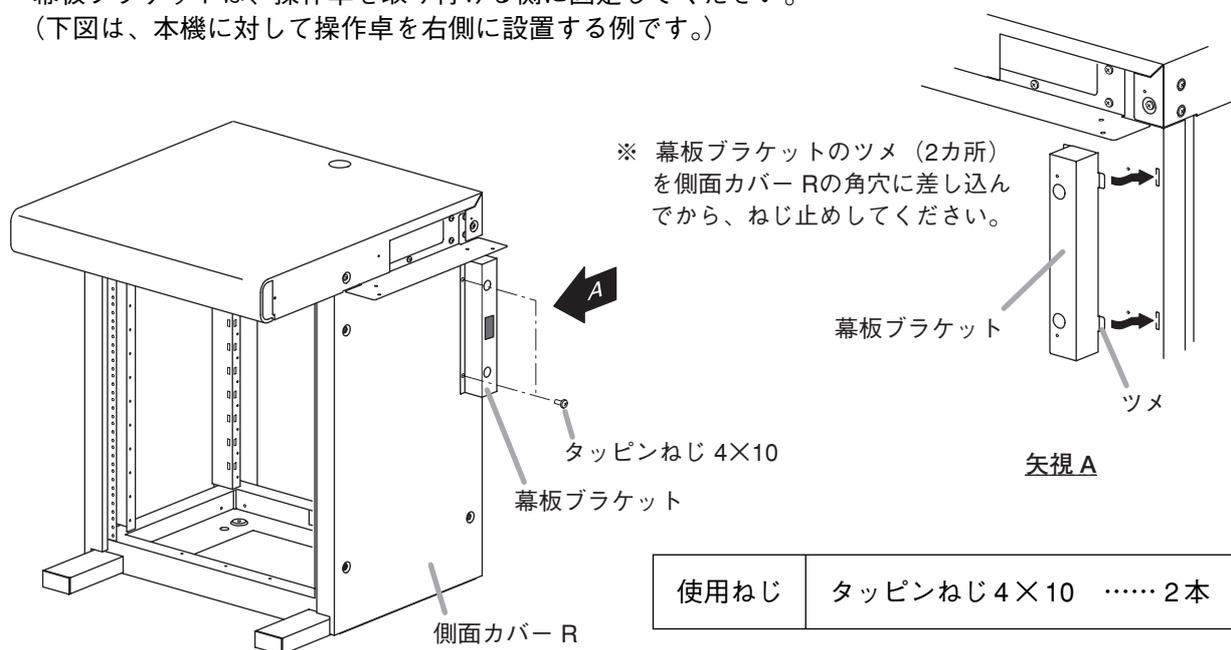
## 5 後面カバーを取り付ける。

使用ねじ	小ねじ M4×8 …………… 4本
------	-------------------



## 6 幕板ブラケットを取り付ける。

幕板ブラケットは、操作卓を取り付ける側に固定してください。  
(下図は、本機に対して操作卓を右側に設置する例です。)



使用ねじ	タッピンねじ 4×10 …… 2本
------	-------------------

## 7 サイドエンドを取り付ける。

※ サイドエンドは、操作卓 DA-101/-102/-103 に付属しています。

サイドエンドは操作卓の反対側に取り付けます。  
取り付けかたは、デスク型放送設備の設置説明書をお読みください。

## ■ ラックマウント機器の組み込み

ラックマウント機器の組み込みは、以下の手順をお勧めします。

1. 取付面を上にして本機を寝かせます。

2. ラックマウント機器を組み込みます。

3. ガイドレールを取り付けます。( P. 8)

※ 手順2.と3.は、機器ごとに行います。

4. ねじカバーを取り付けます。( P. 9)

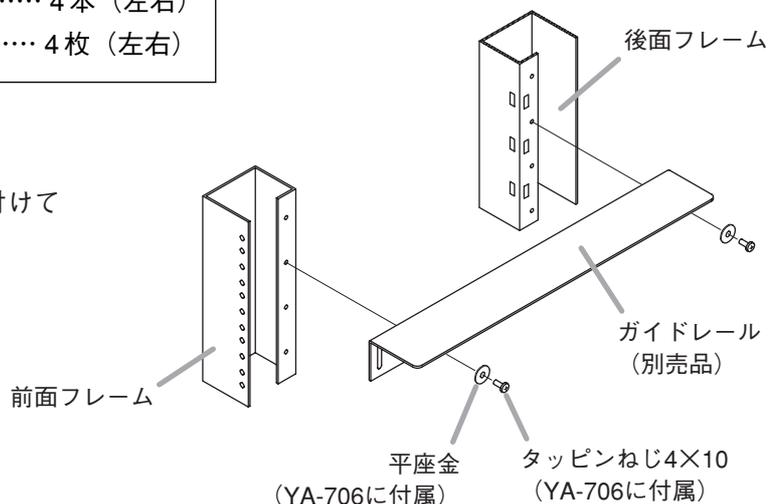
## ■ ガイドレール YA-706 (別売品) の取り付け

ラックマウント機器の取り付け強度が要求されることや、メンテナンス時に本機前面から容易に引き出せるようにするときに、別売のガイドレール YA-706 を取り付けます。

※ 図は、本機の左側面で説明しています。右側面も同様に取り付けてください。

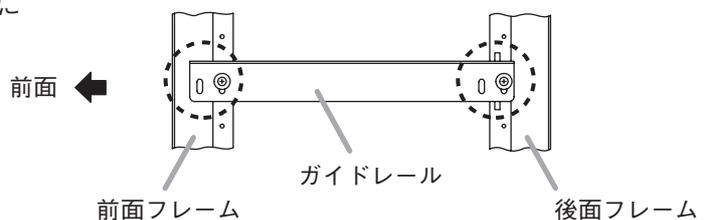
使用ねじ類	タッピンねじ 4×10 …… 4本 (左右) 平座金 …………… 4枚 (左右)
-------	---

ガイドレールを本機のフレームに取り付けてください。



### ご注意

ガイドレールは使用するねじ穴の位置に注意し、取り付けたときに本機の前面寄りになるようにしてください。

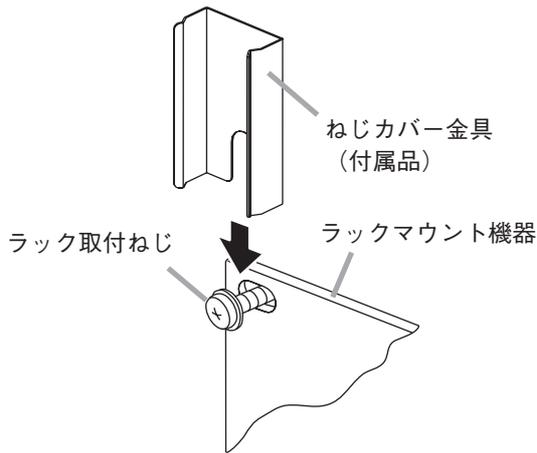


## ■ ねじカバーの取り付け

ねじカバーは、すべてのラックマウント機器を組み込んだ後に取り付けます。

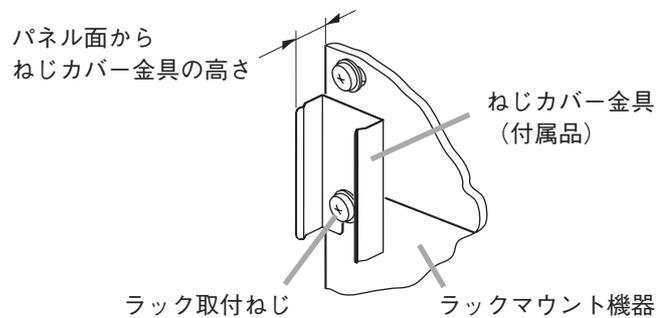
- 1 ラックマウント機器を固定している任意のラック取付ねじをゆるめ、付属のねじカバー金具を取り付ける。

ねじカバー金具は、左右2個ずつ使用します。

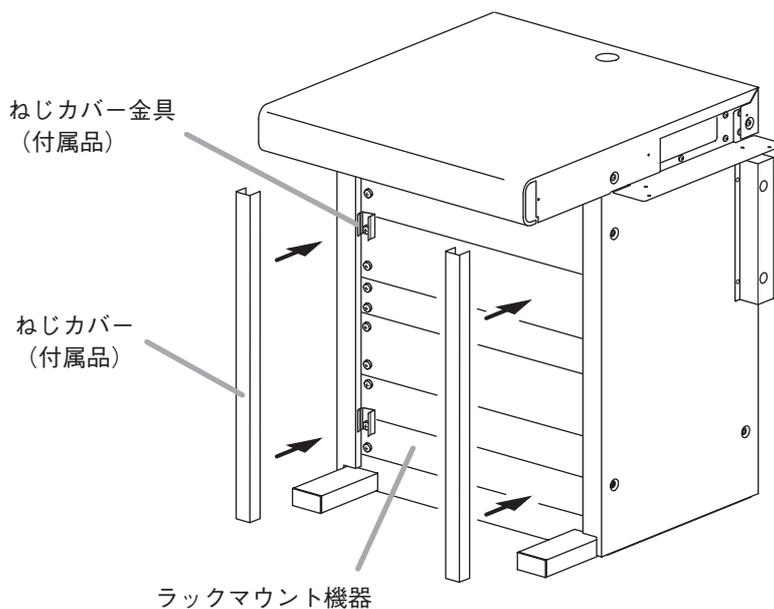


### ご注意

ラックマウント機器は、マウント部の板厚が機器ごとに異なることがあります。  
この場合、ねじカバー金具の下にスペーサーを入れ、パネル面からねじカバー金具の高さをすべて合わせてください。



- 2 付属のねじカバーを、ねじカバー金具にはめ込んで取り付ける。

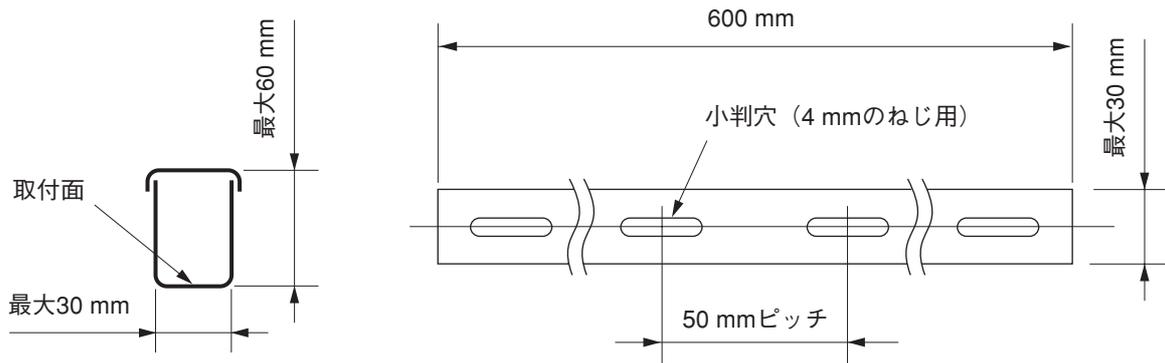


## ■ 配線ダクト（別途調達）の取り付け

配線ダクト（別途調達）を使って配線処理をするときは、以下の要領でダクトを取り付けてください。  
 ※ 本機の後部両側に2本取り付けることができます。

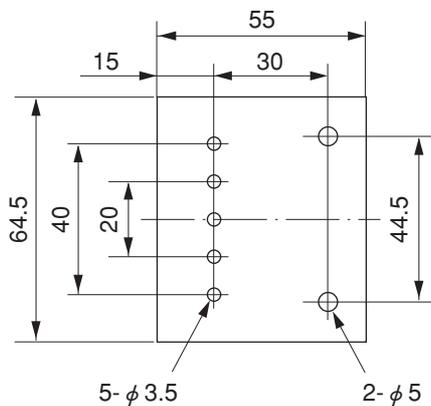
配線ダクトを使用するときは、以下の材料をご用意ください。

### ● 配線ダクト



### ● ダクト取付金具

下図に示す金具がダクト1本につき2個必要です。



単位：mm

板厚：1.6

材質：鋼板

処理：クロメートメッキ、塗装など

### ● ねじ類

タッピンねじ4×10 ..... 3本（ダクト取付金具1個あたり）

平座金（M4用で外径が16 mm程度） ..... 1枚（ダクト取付金具1個あたり）

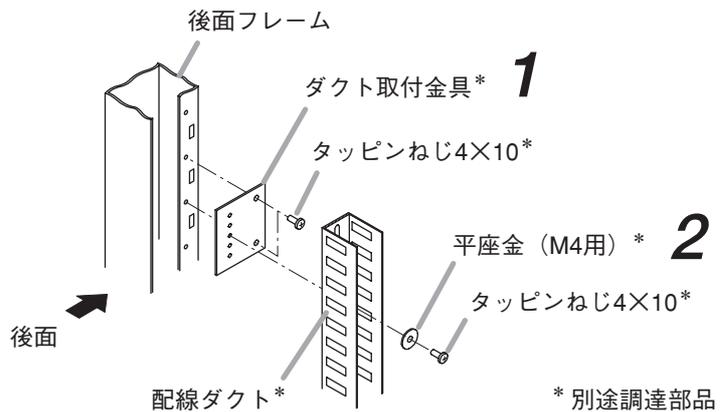
**1** ダクト取付金具を本機の後面フレームの適当な位置に取り付ける。

**2** 配線ダクトをダクト取付金具に取り付ける。

使用ねじ類	タッピンねじ4×10 …… 3本（ダクト取付金具1個あたり） 平座金 …………… 1枚（ダクト取付金具1個あたり）
-------	--

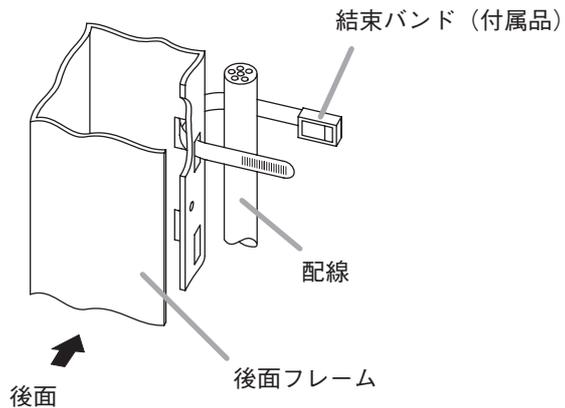
**ご注意**

- ガイドレールを取り付けている部分には、ダクト取付金具は取り付けません。取付穴を適当な位置にずらしてから金具を取り付けてください。
- 配線ダクトを取り付けると、本機に組み込むラックマウント機器の有効奥行き寸法は、取付面から340 mmとなります。



**■ 配線の結束**

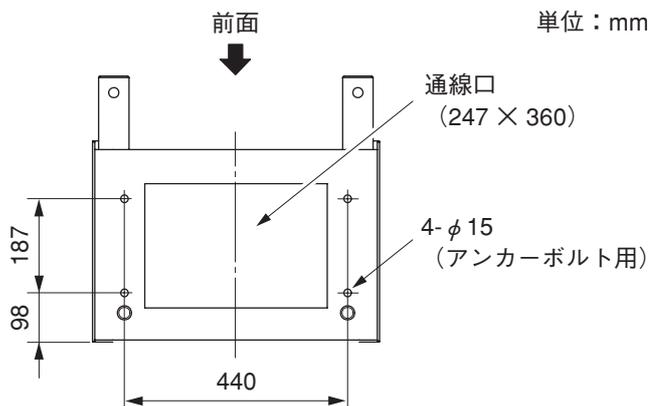
各ラックマウント機器の配線の結束は、付属の結束バンドを使って右図のとおりになります。



**設置のしかた**

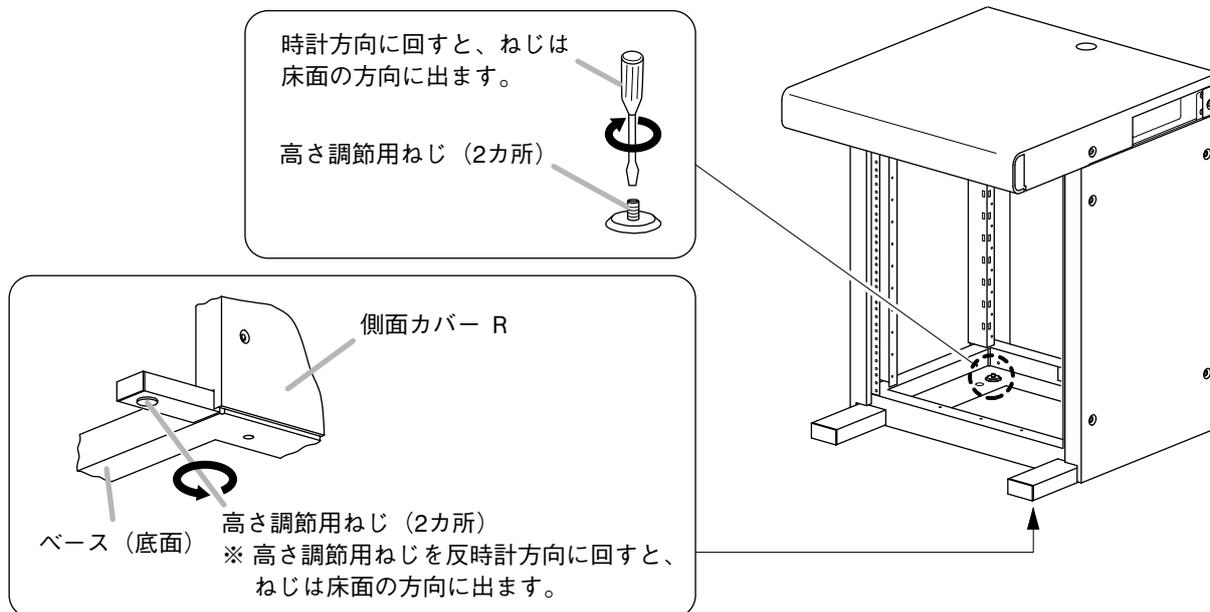
**■ 床面への固定**

- 床面に固定するためのアンカーボルト用の穴 (4-φ15) がベース底面にあります。
- 右図のベース底面寸法を参考にして、アンカーボルト (M10～12) で床面に固定してください。



## ■ 高さの微調節

本機を床面に設置して、ガタツキが生じるときや本機の天面が水平でないときは、ベース底面にある高さ調節用ねじを回して、高さの微調節をします。

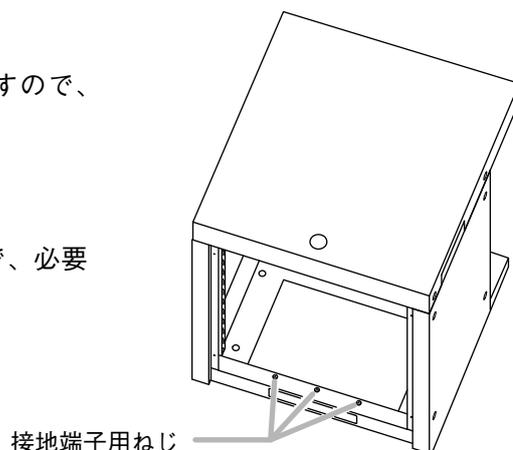


## ■ 接 地

ベース後部に接地端子用のねじ (M5) を 3 本用意していますので、これを使って接地します。

### メモ

ベース前部には、ねじ穴 (M5) を 3 カ所用意していますので、必要に応じてお使いください。



<b>TOA お客様相談センター</b>	フリーダイヤル <b>0120-108-117</b>	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)	ナビダイヤル 0570-064-475 (有料) FAX 0570-017-108 (有料) ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <http://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

133-12-672-90